



■取付け上のお願

●本製品の取付けは型材(召外框・召内框)への加工が必要となります。加工は障子の組立て前に行ってください。障子組立て後では部品が取付けられなくなります。

■部品一覧表

記号	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
姿図								
名称	錠本体	錠本体取付けブラケット	ストライク(受け)	鍵	座金付ねじM4×8	皿小ねじM4×12(D7)	皿小ねじM4×8(D6)	取付け説明書
入数	1個	1個	1個	3個	2本	4本	2本	1枚

■用意する工具

姿図						
名称	メジャー(コンベックス)	かね尺・直尺	クイ切り(ニッパー)	ドリル(φ4.5、φ5)	ヤスリ(平ヤスリ、丸ヤスリ)	金ノコ

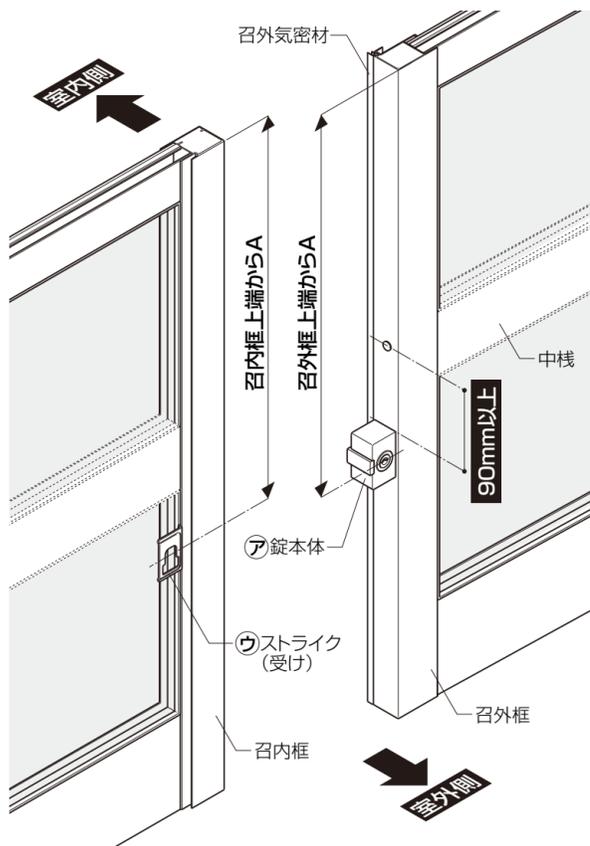
■取付け順序

1 取付け位置の決め方

※下図は完成品の状態で示していますが、実際の位置決めは、障子の組立て前に行ってください。

●下図のように框上端からA寸法の位置が、召外框・召内框とも同じになるように位置を決めてください。

●中棧付きの場合は、中棧取付け穴から±90mm以上離してください。



2 召外框・召内框の取付け穴加工

※取付け詳細図を参照してください。

3 部品の取付け

※取付け詳細図を参照してください。

4 障子の組立て・建込み

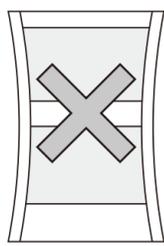
●障子の組立て・建込みを行います。

※障子の組立ては、障子の組立て説明書を参照してください。

※左右方向・室内外側方向の調整は不要ですが、組立て時に障子がつづみやタイコにならないように組立ててください。



タイコ



つづみ

5 障子の建付け調整

6 錠の位置合せ

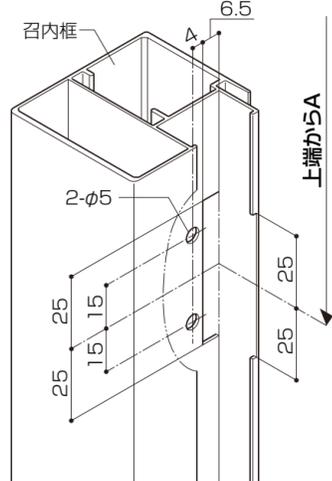
※取付け詳細図を参照してください。

■取付け詳細

2 召外框・召内框の取付け穴加工

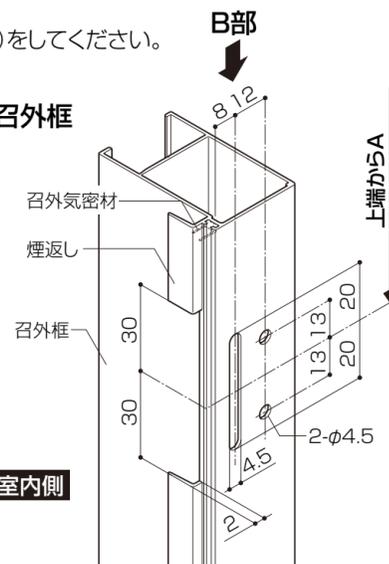
●下図を参考に、召外框・召内框に取付け穴加工(現場加工)をしてください。

■召内框



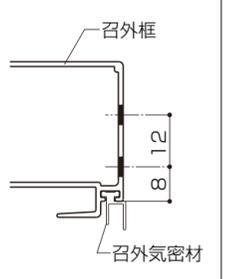
室内側

■召外框



室内側

■B矢視図(加工詳細図)

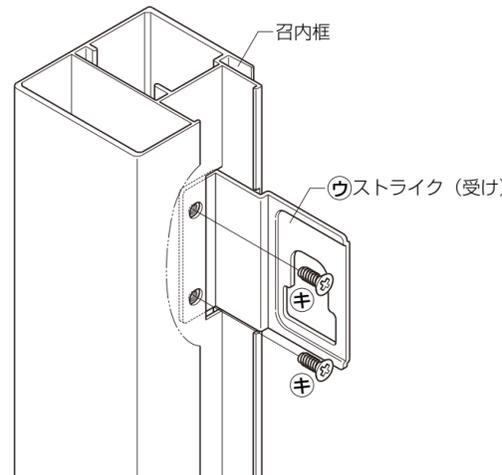


※煙返しの切欠き加工の際、召外気密材をキズ付けしないでください。

3 部品の取付け

■召内框

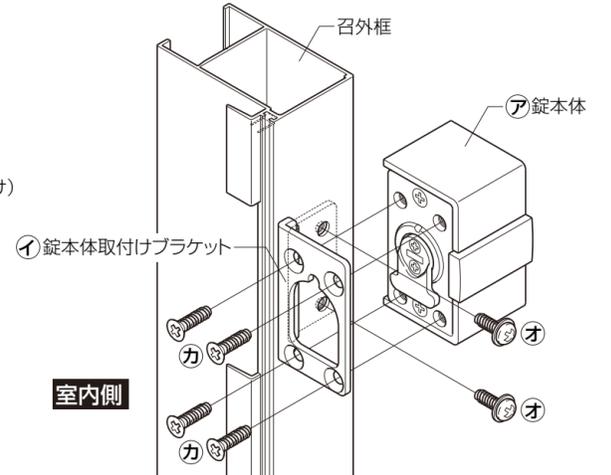
●召内框の加工位置にウストライク(受け)をキねじで取付けてください。



室内側

■召外框

①召外框の加工位置にイ錠本体取付けブラケットをオねじで取付けてください。
②ア錠本体をカねじで錠本体取付けブラケットに固定します。

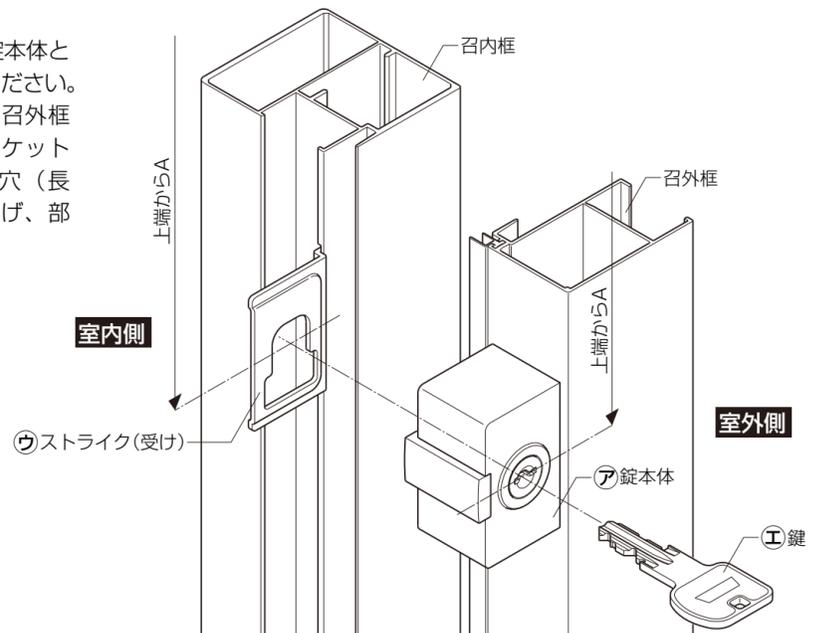


室内側

6 錠の位置合せ

●障子建込み後、召外框と召内框のア錠本体とウストライクが合うことを確認してください。

※上下方向に位置が合わない場合は、召外框からア錠本体とイ錠本体取付けブラケットをいったん取外して、取付け加工穴(長穴・φ4.5穴)をヤスリで削って広げ、部品の取付け位置をズラしてください。



室内側

室外側